

審議決裁時のルート変更で本来指定できない権限に変更できてしまう

2025 年 4 月
ディサークル株式会社

ワークフロー申請案件を審議・決裁時にルート変更する際、本来指定できない権限に変更できてしまう事象が確認されています（弊社管理番号#37970）。場合によっては、本来指定できない権限に変更されたことにより、フローが進まなくなります。以下の詳細をご確認のうえ、対応をご検討いただきますようお願い申し上げます。

1. 対象製品

POWER EGG3.0 Ver3.3c ～ 3.5c

2. 事象の詳細について

下記の条件すべてを満たす場合に発生します。

1. ワークフロー申請案件の審議・決裁時にルート変更を行う（審議・決裁時にルート追加のみ可能な申請案件では発生しない）。
2. 審議・決裁時のルート変更の際に、あるルート(A)の「追加」ボタンをクリックした後、別ルート(B)の「変更」をクリックする。なお、ルート(A)の「追加」ボタンを押した後、「順序○の前に追加」と「順序○の後ろに追加」という選択肢が表示されるが、これの選択の有無に関わらず発生する。
3. 上記 1. の操作において、ルート(B)の「変更」をクリックした際に本来選択できない権限が、ルート(A)の「変更」をクリックした場合に選択可能な権限に含まれている。

例) 決裁者が、決裁より後のルート(A)の「追加」ボタンをクリックした後、決裁（自分自身）のルート(B)の「変更」をクリックした場合、本来であれば「審議」「決裁」のみ選択できるはずが、「回覧」「同報」を選択できてしまう。また、この場合、決裁者が自分自身を「同報」に変更してしまうと、その後ろに新たに「審議」のルートを追加しても、そのルートにはフローせずワークフローが滞留してしまう。

3. 回避方法について

発生条件の操作を行い「変更」をクリックしたルートの「権限」ドロップダウンリストに本来その

ルートでは選択できない権限が表示されてしまった場合は、一旦そのルートの変更をキャンセルして、再度「変更」をクリックしてください。正しい権限が表示されるようになります。

また、本来選択できないはずの権限を選んでルート変更して確定した場合は、フローが進まなくなってしまうことがあります。その場合は一旦申請者にて取下げし、再申請を行ってください。

4. 今後の対応について

2025 年 7 月以降に予定しております下記修正パッチにて修正いたします。

- ・ Ver3.5c 修正パッチ 1
- ・ Ver3.4c 修正パッチ 5
- ・ Ver3.3c 修正パッチ 6

以上